

A1673

207系 900番台  
「ありがとう207系の旅」号 10両セット

予価 :27,700円 (税別)

JANコード:130056 カート内入数 :12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材 :ABS樹脂製 対象年齢 :14歳以上 ブックケース入)																		
実車	207系 900番台は 1986昭和 61年 11月改正で試験的に 編成が投入された国鉄初のVVVFインバータ車両です。車体は当時製造されていた205系に準じた軽量ステンレス製で、地下鉄乗り入れ基準に併せて前面に非常用貫通路が設置されたほか、電動車側面の主電動機冷却用空気取入口が廃止されていることなどが特徴です。登場以来松戸電車区に配置され、203系・209系 100番台と共に常磐緩行線 地下鉄千代田線で活躍してきましたが、2009平成 21年に後継となるE23系 2000番台の投入が開始されたことから、同年 12月 5日に「ありがとう207系の旅」と題して最終営業列車となる団体臨時列車が運転され、有終の美を飾りました。なお、運転に際して登場時にメーカーにて取付けられていたものを模したヘッドマークが掲出されたほか、行先表示器は全て「団臨」表示であったことを受けて、本製品ではこれらを忠実に再現しています。																		
商品概要	<p>マイクロエース電車シリーズの更なる充実</p> <p>2009(平成 21)年 12月 5日の営業最終日の姿を再現したメモリアルセット</p> <p>行先表示器 (前面 側面)には「団体」を印刷済</p> <p>ヘッドマーク印刷済</p> <p>ヘッドライト テールライト 前面行先表示窓点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付</p> <p>フライホイール付動力ユニット搭載</p>																		
<p>ステンレスボディにエメラルドグリーンの帯</p>  <p>編成図</p> <table border="1"> <tr> <td>クハ206 -901</td> <td>モハ206 -903</td> <td>モハ207 -903</td> <td>サハ207 -902</td> <td>モハ206 -902(M)</td> <td>モハ207 -902</td> <td>サハ207 -901</td> <td>モハ206 -901</td> <td>モハ207 -901</td> <td>クハ207 -901</td> </tr> </table> <p>ライト 松戸</p> <p>ライト 取手</p> <p>JR東日本商品化許諾済</p>										クハ206 -901	モハ206 -903	モハ207 -903	サハ207 -902	モハ206 -902(M)	モハ207 -902	サハ207 -901	モハ206 -901	モハ207 -901	クハ207 -901
クハ206 -901	モハ206 -903	モハ207 -903	サハ207 -902	モハ206 -902(M)	モハ207 -902	サハ207 -901	モハ206 -901	モハ207 -901	クハ207 -901										
オプション	幅広室内灯 :G0001/G0002/G0003/G0004 ,マイクロカプラー密連 黒 :F0001																		
付属品	行先ステッカー × 1枚																		